



永原学園地域子育て支援センター
さんこう・ぽぽらだより
令和2年4月発行・第156号
認定こども園西九州大学附属 三光保育園
TEL:0952-31-6877



4月の生活目標

- ♪ 薄着の習慣を付けましょう
- ♪ 戸外で元気に遊びましょう

❀ 4月～6月の予定 ❀

月	日	曜	実施グループ名
4	15	水	東与賀出前支援
	17	金	シニアサロンぽぽら
	22	水	ミックス
	23	木	ミックス
	27	月	フリーデー
	28	火	フリーデー
5	14	木	高木瀬あいあい出前支援
	15	金	シニアサロンぽぽら
	18	月	フリーデー
	20	水	高木瀬赤ちゃん出前支援
	21	木	フリーデー
	22	金	環境講座No.1
	25	月	若楠出前支援
	27	水	ミックス (じゃがいも掘り)
28	木	ミックス (じゃがいも掘り)	

さんこう・ぽぽら 開放の時間帯について

【開園日】

○月～金
祝祭日・お盆・年末年始を除く

【時間】

- 9:00～12:30
・園行事の為、ご利用できない場合があります。
・出前支援の場合は、担当職員が不在になります。

- 12:30～13:30

屋休みの為閉園

- 13:30～16:00

この時間帯のご利用の場合は、電話での申し込みをお願いいたします。

「シニアサロンぽぽら」

4月17日(金) 10時から12時

「年間計画を立てましょう♪」

お電話でお申し込み下さい。

「困難への挑戦～体力をつけましょう！」

令和2年度が始まりました。例年なら、色々計画した行事をみんなでどうしたら楽しくできるか等、ワクワクしながら取り組むところですが、今、世界中で「新型コロナウイルス感染症」という未知の病気が流行り、多くの方が闘っています。日本、そして佐賀の地でもいっつ爆発的に増えてもおかしくない現状に私たちは戦々恐々としてるところです。

さて、子育て支援センターぽぽらでは、間もなく今年度の活動を開始しますが、予定どおり開催できるかは、佐賀市保育幼稚園課の通知に従って進めていきます。

佐賀市民、そして日本中の人たち一人一人が、今自分にできること、すべきことを常に反問しながらこの困難を乗り越えていけるようがんばりましょう。

地球上の人間の英知を結集して、一日も早く収束することを願っております。

子ども達が園庭で体をいっぱい使って思い切り遊ぶことは、体力をつけ、食欲を誘い、十分な睡眠を保障します。園児たちに負けないよう、小さなお友達も外でいっぱい遊んで体力をつけましょう。

今年度もよろしく願い致します。【三光保育園園長】

永原学園三光保育園地域子育て支援センターでは 以下のような事業をしています

- 毎月1回程度親子で登園し、毎回違う計画と一緒に楽しめます。(登録制)
☆なかよし一む・・・・・・・・・・2歳児コース
☆なかよしミニ・・・・・・・・・・1歳児コース

4月21日(火)～23日(木)に三光保育園に申込書を提出して下さい。

※申込書は、4月21日(火)から配布します。

直接、三光保育園の方にお越し下さい。

申込み多数の場合は、5月9日(土)12時から抽選となります。

その後、説明会を開きます。

- 就学前までのお子様と保護者の方が一緒に参加して楽しく集う場です。
☆なかよしミックス・・月2回実施(予約制)
- 支援センター内を開放します。
☆フリーデー・・・・・・・・・・月1～2回実施
- 地域の方々に「さんこうぽぽら」におこしいたごき、集いの場として楽しいひと時を過ごします。
☆シニアサロンぽぽら・・・・・・・・月1回実施
- その他
☆親子クッキング(8月) ☆育児講座(年5回)
☆育児相談(随時) ☆食育相談(要申込)

「なかよしミックス」

★第1回目の4月は、

「紙芝居や絵本を楽しむ」です。

日程：4月22日(水)・23日(木)

時間：10:00～12:00

場所：さんこう・ぽぽら

※駐車場は三光保育園です。 ※事前のお申し込みが必要です。

※電話の受付は、平日の9:30～17:00までをお願いいたします。

★第2回目は、じゃがいも掘りを行います。5月27日・28日です。

詳しくは次回お知らせします。

★「フリーデー」にもどうぞ!

日時：4月27日(月)・28日(火) } 10:00～12:00

5月18日(月)・21日(木) }

お好きな時間にお出かけ下さい。場所：さんこう・ぽぽら

寄稿：西九州大学・西九州大学短期大学の窓から

子育て便り

「親子で絵本を楽しみませんか？」

西九州大学短期大学部 幼児保育学科 講師 金丸智美

新年度が始まり、何となく心はずむ春ですが、今年は新型コロナウイルスの影響もあり、外出を自粛されている方も多いのではないのでしょうか。家で楽しく子どもたちが過ごせる方法を模索中の方も大勢いらっしゃると思います。そんな今だからこそ…という訳ではありませんが、ご家庭で絵本を楽しまれてはいかがでしょうか。

子どもは絵本が大好きです。絵本の読み聞かせには想像力や語彙力の向上など、様々な効果があると言われていますが、子どもにとって何よりも大切で嬉しいことは「大好きな人が自分のために絵本を読んでくれる」という特別な時間をもてることではないのでしょうか。子育て中は忙しい毎日の繰り返しで余裕が無く、何となく時間に追われているような感覚になってしまう方も多いと思います。そのような中でも毎日5分で良いので、意識して絵本の時間を作ってみませんか？「子どもと一緒に絵本を楽しむ時間」は大人にとってもホッと一息つける大切な時間となることでしょう。

絵本を選ぶときは、子どもの発達段階が一つの目安となります。乳児期（0・1・2歳）は身近なテーマが描かれた絵本がおすすめです。食べ物や動物、乗り物など、生活に密着したテーマの絵本は乳児も楽しめます。また、「いないいないばあ」や「あっぷっぷ」などがテーマになっている絵本を、親子で一緒に遊びながらページをめくるのも楽しいですよ。

3歳頃になると、繰り返しを楽しむ絵本がおすすめです。「おおきなかぶ」や「三びきのやぎのがらがらどん」など同じ展開が繰り返され、最後には満足いく結果に繋がる物語が子どもたちは大好きです。また、「ぐりとぐら」などの物語絵本も楽しめるようになります。

4歳頃になると、子どもたちの好みが徐々に出てきて絵本選びが難しくなると言われています。子どもが興味のあるテーマを選ぶことはもちろんですが、長く愛されている絵本（初版から20年以上経っても店頭で販売されているもの）を選ぶというのも良いかもしれません。古くからある絵本は、それだけ多くの人々の心を捉えてきた絵本だと言えるからです。

5、6歳頃になると、単純な物語だけではなく、少し難しい話も理解できるようになりますので、「ちいさいおうち」や「モチモチの木」など、子どもの心に訴えるような内容の絵本も楽しめます。また、次の楽しみを心待ちにすることもできるようになるため、「いやいやえん」などの童話を毎日少しずつ読み進めることもおすすめです。

どうしても絵本選びに困ったら、年間購読という方法もあります。4月は多くの出版社が絵本の年間購読を受け付けています。自分では選ばないような本も届くため、読み聞かせの幅が広がるだけでなく、毎月届く絵本は、子どもにとって楽しみなものとなるでしょう。

今回はストーリー性のある本を中心に紹介しましたが、必ずしもこれらの本が子どもの興味や関心にピッタリ当てはまるとは限りません。特に年齢が上がると科学的な本に興味をもったり、図鑑に興味をもったりと、子どもによって様々です。大人が読みたい本、与えたい本ではなく、子どもが心から楽しめる本と一緒に選び楽しめると良いですね。